

2023年春 小友付近近影

※小友（町）は、陸前高田市の郊外で、GENNKI 展の冊子、旅マップでは珊瑚 島の下（南）にあります。

忘れ
まひ
春
歳
度
も
迎
へ
て
も
俊

津浪遺構（横沢商会、陸前高田市内）



← 津浪
到達
水位
屋上の青
看板の上
によじ登
り、一人が
助 か っ
た。)

松七万
流されし地や
花は咲く



震災後、亡父の実家に桜の苗木を5本植えた。1本は枯れたが、大島桜と垂れ桜は、枝一杯に花を付けた。残り2本は八重桜で、枝に多くの蕾を付けている。樹齢8年。これからが楽しみだ。

桜の枝の先は、JRのBRTバス、小友駅。

碓石海岸の春景

俊
潮騒ぐ
黒き岬や
花の雲



碁石岬、レストハウスより望む



碁石岬(右・下)



碁石岬は、陸前高田市の北隣、大船渡市にある。

この岬の近くにある大船渡湾入り口には珊瑚(さんご)島があり、約 5 億年前(古生代)の化石が眠る。

珊瑚は沖縄のように、温かく遠浅の海に生育するので、切り立ったこの三陸海岸は、5 億年前は、沖縄の海のように、温暖で、遠浅の海だったと考

えられる。

いや、この三陸海岸は、マントル対流により、沖縄からこの地へ移動してきたと考えるのが、一般的だ。計り知れない大地の変化の大きさを知る。